

# 第4回議会報告会報告書

## 1 開催日時・開催場所・参加者数

開催日時	開催場所	参加者数
平成26年11月6日(木) 午後1時30分～午後2時45分	グリーンホール田原 なるなるホール	12人
平成26年11月7日(金) 午後7時～午後8時30分	市民総合センター 展示ホール	14人

## 2 出席議員（報告会派順）

### ・日本共産党市会議員団

幹事長 岸田 敦子  
神原 泰晴

### ・市議会公明党

幹事長 瓜生 照代  
山下 幸恵（副議長）  
曾田 平治  
小原 達朗

### ・くすのき21市会議員団

幹事長 大川 泰生  
副幹事長 吉田 裕彦  
大矢 克巳  
渡辺 裕  
平野 美治（議長）

### ・啜市民クラブ

幹事長 長畑 浩則  
島 弘一  
佐藤 誠  
藤本 美佐子

## 3 報告内容

平成26年6月及び9月議会の本会議質疑、一般質問、常任委員会及び決算特別委員会の質疑内容について、各会派等から報告しました。

#### 4 質疑応答及び意見交換の概要

(1) 平成26年11月6日におけるもの

問 地方議員の法定定数は何人か。

答 (岸田議員) はっきりとは覚えていないが30人くらいと記憶している。

答 (瓜生議員) 以前は人口により定数があったが自治法の改正により定数はなくなっており、各自治体で決めることとなっている。

答 (大川議員) 条例で定めており、現在は16人となっている。また、次の選挙からは12人になることが決まっている。

答 (長畑議員) 自治法が改正されてから議員になっており、その数字については把握していない。

(2) 平成26年11月7日におけるもの

問 市の人口の定義は。

答 (大川議員) 住民基本台帳に登録されている人数が市の人口である。

問 人口が減少しているから税収が減るのか。忍ヶ丘駅には以前に比べて多くの人が入りてきている。四條畷市に登録しないで住んでいる人がいるのではないか。

答 (瓜生議員) 四條畷市に登録しないで住んでいる方がいるのかというのはわからないが、現在、四條畷市の税収の9割が個人住民税である。それから考えれば、住民の方々が少なくなれば大きな痛手である。働き盛りで税金を納める能力の高い若い世代の定住を促していくことが大切ではないかという観点から子育て支援に力を入れていこうと考えている。

問 昨年議会を傍聴した時、働き盛りの年代の人が入ってくるより出ていく方が多いと言っているが現在はどうなっているのか。

答 (大川議員) 現在も就労人口は減少している。そのため子ども医療費の助成や保育所の待機児童の解消など、若い世代を四條畷市に呼ぶ対策が必要だということで、議会全体で取り組んでいる。

#### 要望等

- ① 現在、飲食店などで分煙を行なっているが、子育て世代を四條畷市に呼び込むなら、全面禁煙にして子どもに受動喫煙をさせない取り組みを全国に先駆けて行ってほしい。
- ② 防災マップの修正は次の発行まで待たないで号外を出すべきだ。
- ③ 防災の面から、隣接する市の境界部分の災害時における対策について協議を行うこと。
- ④ 議会報告会を地区ごとで行うべきだ。
- ⑤ 四條畷市から出て行った人に、なぜ四條畷市から出て行ったのかを聞けば四條畷市の悪いところがわかるのでアンケートを取ってみてはどうか。